

NPO法人 さがみはら市民会議 のご紹介

2014.9.28 地方共助社会づくり懇談会

当団体の設立まで

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 平成7年 | 阪神淡路大震災 |
| 平成8年 | かながわ県民活動
サポートセンター設立 |
| 平成10年 | 特定非営利活動促進法 |
| 平成12年 | 相模原市
市民活動促進懇談会
パートナーシップ推進指針 |
| 平成13年 | さがみはら市民会議設立 |
| 平成14年 | さがみはら市民活動サポートセンター
運営受託 |

当団体の設立趣旨

設立趣旨：

- ① 社会を変えていこうとする個人・団体の出会い、学びあい、支えあい
- ② そして市民活動そのものを支援すること
- ③ 市民・行政・企業・大学・各種団体組織が多様なパートナーシップを構築し、
- ④ 「支えあう豊かな暮らし」を共に作る新しい市民社会の実現をめざすこと

市民会議の趣旨・理念

人が人を支える新しい
市民社会の実現

市民活動
の支援

市民活動の
ネットワーク

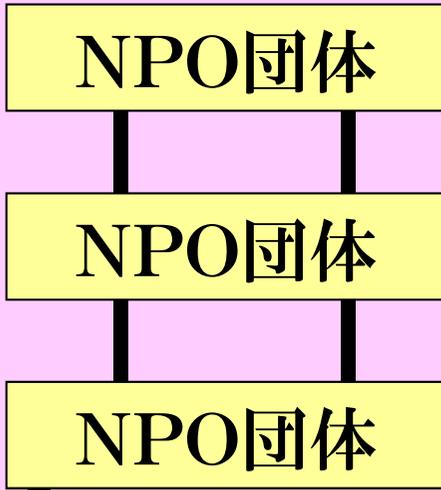
市民・行政・企
業・大学等の
パートナーシップ

さがみはら市民会議
様々な出会いの場を創出
様々な情報を共有

当団体の主な活動

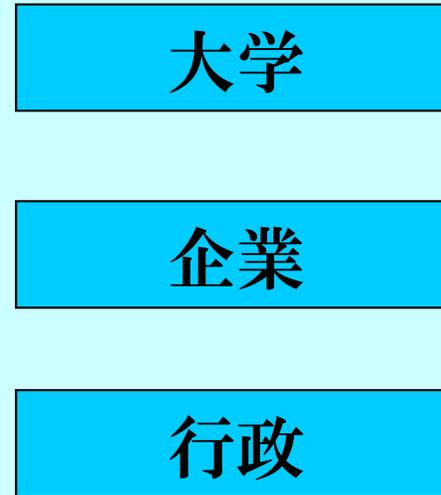
- H13 市民活動サポートセンターに関する提言書提出
- H14 サポートセンター運営受託(1期)
NPO法人格取得
- H17 サポートセンター運営再受託(2期)
- H18 サポートセンター協働運営体制へ移行
- H20 サポートセンター協働運営の継続(3期)
- H21 相模原・町田地域大学コンソーシアム参加
「市民活動サポートセンターの今後のあり方」提言
- H22 地域SNS活性化事業を3者で協働事業に提案・運営
- H23 サポートセンター協働運営の継続(4期)
- H24 相模原市指定特定非営利活動法人を取得
- H25 日本NPOセンターSAVE JAPANプロジェクト事業受託
- H26 サポートセンター協働運営の継続(5期)

今後の方向性・課題



団体相互の
ネットワーク

団体が力をつけ自立することが前提



多様なセクターとの
ネットワーク

支援の
必要性

さらに多くの市民
とのネットワーク

市民ファンド「ゆめの芽」

市民の寄付金で
社会貢献活動に助成

